-	工. 種	項目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準
7 排	コンクリート 法覆工	基準高 (V)	± 30	± 45	施工延長おおむね 50m につき 1 箇所の割合で 測定する。
水	アスファルト 法覆工	ト 厚さ(T)	厚さ 10 cm未満 ± 15 " 10 cm以上 ± 20	2030	上記未満は2箇所測定する。
路					
エ		法長(L)	法長2 m未満 ± 30 // 2 m以上 ± 65	 50 100	
事				0.10/	
河		施工延長		○ 0.1%、ただし延長150m未満 ○ 150	
Л					
工					
事	コンクリート		00	O 50	甘海古、中ン炉のブレ
	ブロック積み 水路	ロック積み <u>基準</u> 高(V)	⊕ 30	⊕ 50	基準高、中心線のズレ (直線部)については施 工延長おおむね 50mに
	鉄筋コンクリート柵渠	幅(B)	± 25		つき1箇所の割合で測定する。 中心線のズレ(曲線部)
	111451	高さ(H)	± 25		についてはおおむね 10 mにつき 1 箇所の割合 で測定する。
		中心線の ズレ(e)	直線部 😩 35	直線部 生 50	上記未満は2箇所測定する。 「幅、高さについては施工
			曲線部 😩 65	曲線部 🕀 100	延長 50mにつき1箇所 の割合で測定する。
		施工延長		○ 0.1%、ただし延長150m未満 ○ 150	上記未満は2箇所測定する。

tala um I	Ь		Г
管 理 方	式		
管理図表に 結果一覧表			
よるもの によるもの		測定箇所標準図	摘要
(様式 2-1、 (様式 3-1)	るもの		
2-2)			
基準高、厚 左記のもの			
さ、法長で で20点未満			
20 点以上の のもの及び		>	
もの施工延長		V	
		L/ ///	
		T_1	
		T_2	
		<i>\ \\</i>	
基準高、幅、左記のもの			幅、高さは柵
高さ、中心 で20点未満			渠には適用し
線のズレでのもの及び			ない。
20 点以上の 施工延長		G.	,,,,
もの		L :	
800		e	
		──	
		B_2	
		$egin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	
		H_1 H_2	
		v v	

-	I. 種	項目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測定基準
7 排	ライニング水 路	基準高 (V)	⊕ 50	(±) 75	施工延長おおむね 50m につき 1 箇所の割合で 測定する。
水	連節ブロック コンクリート	幅(B)	⊕ 50		上記未満は2箇所測定する。
路工	マット	法長(L)	法長2 m未満 ± 30 // 2 m以上 ± 65	50100	
事		施工延長		○ 0.1%、ただし延長	
河川				150m未満 ○ 150	
エ					
事					

..		D.		1
管		式		
	結果一覧表	構造図に朱		
よるもの	によるもの	記、併記す	測定箇所標準図	摘 要
(様式 2-1、	(様式 3-1)	るもの		
2-2)				
基準高、幅、	左記のもの	_		布設時の値で
法長で20点	で20点未満			ある。
以上のもの	のもの及び		<u></u>	
	施工延長		©	
	, _,			
			B ₁	
			B ₂	
			V ₁ V ₂	
			<u>'</u>	